

第4章 市民意向の把握

1.市民アンケート調査

(1) 調査の概要

①調査方法

・配布

高齢者：住民基本台帳より無作為抽出を行い郵送

身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者：担当課による抽出を行い郵送

子ども連れ（妊婦）：担当課による直接配布

・回収

返信封筒による郵送

・記入

本人（または家族等の代理の者）による自己記入方式（無記名）

②調査期間

平成22年1月9日（土）～1月17日（日）

③回収結果

| 対象者 | 対象人数 | 配布数 | 回収数 | 回収率 |
|------------|--------|-------|-------|-------|
| 高齢者（65歳以上） | 11,251 | 1,170 | 781 | 66.8% |
| 身体障がい者 | 2,788 | 500 | 270 | 48.6% |
| 知的障がい者 | 341 | 120 | 58 | |
| 精神障がい者 | 185 | 90 | 41 | |
| 子ども連れ（妊婦） | 2,400 | 120 | 62 | 51.7% |
| 計 | 16,965 | 2,000 | 1,188 | 59.4% |

※身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者は、重複して障害のある方がおられるため、回収数の計とは一致しません。

※子ども連れとは、0～2歳の子どもを育児中の方のことを指します。

※子ども連れ（妊婦）の対象人数は、年間の母子手帳交付実績（約600人）に基づき、2400人と想定しています。

※有効回答人数とは、各設問毎の回答者数です。ただし、妊娠時と子ども連れ時の回答者数は重複計上しています。

※以下、グラフと表にてアンケート結果を示しますが、数値については四捨五入の関係上、計100.0%にならない場合があります。

(2) アンケート結果 (N=有効回答人数)

①よく利用する施設（徒歩+公共交通機関+その他）

全体としては、スーパー・お店、市役所、郵便局の利用が多い。次に、移動手段別の傾向を見るために、「徒歩」、「公共交通機関」、「その他」に分けて集計した。

| 対象者 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|-------------------|-----------------|-----------------------|-------------|---------------|----------------------|
| 高齢者 (N=1043) | スーパー・お店 879人 | 市役所 505人 | 郵便局 460人 | 金融機関 448人 | 田辺中央病院 355人 |
| 身体障がい者 (N=352) | スーパー・お店 276人 | 市役所 165人 | 郵便局 141人 | 金融機関 139人 | その他医療施設 130人 |
| 知的障がい者 (N=80) | スーパー・お店 56人 | その他医療施設 35人 | 市役所 31人 | 田辺中央病院 27人 | 中央図書館 26人 |
| 精神障がい者 (N=49) | スーパー・お店 29人 | その他医療施設、田辺中央病院 21人 | 市役所 20人 | 金融機関 15人 | |
| 妊婦 (N=72) | スーパー・お店 65人 | 市役所 36人 | 金融機関 31人 | 郵便局 30人 | 保健センター、田辺中央病院 21人 |
| 子ども連れ (N=83) | スーパー・お店 72人 | 市役所 34人 | 金融機関 32人 | 保健センター 30人 | 郵便局 29人 |

※保健センター・休日応急診療所は「保健センター」と記述している。

①-1.よく利用する施設（徒歩）

徒歩でよく利用するのはスーパー・お店、郵便局、金融機関である。

| 対象者 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|------------------|-----------------|-------------|----------------|-------------|-----------------------------|
| 高齢者 (N=327) | スーパー・お店 272人 | 郵便局 202人 | 金融機関 186人 | 公民館 115人 | 北部住民センター 90人 |
| 身体障がい者 (N=95) | スーパー・お店 66人 | 郵便局 45人 | 金融機関 38人 | 公民館 24人 | 公園 22人 |
| 知的障がい者 (N=22) | スーパー・お店 11人 | 金融機関 7人 | 公園、飲食店 6人 | | 中央図書館、 公民館 4人 |
| 精神障がい者 (N=16) | スーパー・お店 14人 | 郵便局 5人 | 金融機関、公園 4人 | | 市役所、社会福祉センター、 他4施設 3人 |
| 妊婦 (N=26) | スーパー・お店 20人 | 金融機関 13人 | 郵便局 10人 | 公園 9人 | 田辺中央病院 5人 |
| 子ども連れ (N=32) | スーパー・お店 24人 | 郵便局 13人 | 金融機関、公園 12人 | | 中央図書館 6人 |

①-2.よく利用する施設（公共交通機関）

公共交通機関でよく利用するのは市役所、田辺中央病院、スーパー・お店である。

| 対象者 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|------------------|----------------------|---------------------------|------------------|--------------|--------------|
| 高齢者 (N=217) | 市役所 113人 | 田辺中央病院 104人 | スーパー・お店 99人 | 中央図書館 54人 | 中央公民館 46人 |
| 身体障がい者 (N=57) | 田辺中央病院 30人 | スーパー・お店 29人 | その他医療施設 24人 | 市役所 20人 | 金融機関 14人 |
| 知的障がい者 (N=18) | スーパー・お店 9人 | 市役所、田辺中央病院、その他医療施設 6人 | | 中央図書館 4人 | |
| 精神障がい者 (N=11) | スーパー・お店、田辺中央病院 6人 | 市役所 5人 | 中央図書館、金融機関 4人 | | |
| 妊婦 (N=3) | 市役所 3人 | 保健センター、田辺中央体育館、金融機関 1人 | | | - |
| 子ども連れ (N=2) | 市役所、田辺中央病院 1人 | | - | - | - |

※保健センター・休日応急診療所は「保健センター」と記述している。

①-3.よく利用する施設（その他）

その他（自動車等）でよく利用するのはスーパー・お店、市役所、郵便局である。

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|-------------------|-----------------|-------------------|-------------------------------|---------------|----------------|
| 高齢者 (N=499) | スーパー・お店 508人 | 市役所 331人 | 郵便局 225人 | 金融機関 222人 | 田辺中央病院 207人 |
| 身体障がい者 (N=200) | スーパー・お店 181人 | 市役所 128人 | 郵便局 88人 | 金融機関 87人 | 田辺中央病院 85人 |
| 知的障がい者 (N=40) | スーパー・お店 36人 | 市役所 25人 | 社会福祉センター、中央公民館、田辺中央体育館 20人 | | |
| 精神障がい者 (N=22) | その他医療施設 13人 | 市役所、田辺中央病院 12人 | スーパー・お店 9人 | 中央図書館 8人 | |
| 妊婦 (N=43) | スーパー・お店 45人 | 市役所 32人 | 保健センター、郵便局 20人 | | 金融機関 18人 |
| 子ども連れ (N=49) | スーパー・お店 48人 | 市役所 32人 | 保健センター 29人 | 田辺中央病院 23人 | 金融機関 20人 |

※保健センター・休日応急診療所は「保健センター」と記述している。

②利用する上で困ることがある施設

鉄道駅、市役所、スーパー・お店で困っているという回答が多い。

| 対象者 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|------------------|------------------|--------------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------|
| 高齢者 (N=84) | 駅 20人 | 市役所 16人 | 中央公民館 10人 | その他公共施設 6人 | スーパー・お店 5人 |
| 身体障がい者 (N=67) | 市役所 13人 | 田辺中央病院 9人 | 駅、スーパー・お店 8人 | 社会福祉センター 4人 | |
| 視覚 (N=8) | 市役所、田辺中央病院 2人 | | 社会福祉センター、駅、その他の公共施設 1人 | | |
| 聴覚 (N=7) | 田辺中央病院 2人 | 市役所、社会福祉センター、公園、金融機関、飲食店 1人 | | | |
| 下肢 (N=26) | 駅 6人 | スーパー・お店 5人 | 市役所、その他の公共施設 4人 | 中央図書館、北部住民センター、他5施設 1人 | |
| 知的障がい者 (N=7) | その他公共施設 4人 | 中央図書館、その他医療施設 1人 | - | - | |
| 精神障がい者 (N=10) | その他医療施設 4人 | スーパー・お店 2人 | 市役所、北部住民センター 1人 | - | |
| 妊婦 (N=31) | 駅 9人 | 市役所 5人 | 公民館、郵便局 3人 | スーパー・お店、金融機関 2人 | |
| 子ども連れ (N=37) | スーパー・お店 8人 | 市役所 6人 | 駅 5人 | 保健センター、公園、郵便局 3人 | |

※保健センター・休日応急診療所は「保健センター」と記述している。

※「その他」回答は表記していないため、回答数の計は有効回答人数に達しない場合がある。

③よく利用する鉄道駅

新田辺駅の利用が最も多く、次いで京田辺駅の利用が多い。

| 対象者 | 1位 | 2位 | 3位 |
|-----------------|-------------|-------------|--------------|
| 高齢者 (N=655) | 新田辺駅(72.1%) | 京田辺駅(43.7%) | 松井山手駅(38.6%) |
| 身体障がい者 (N=199) | 新田辺駅(74.9%) | 京田辺駅(42.7%) | 松井山手駅(28.1%) |
| 知的障がい者 (N=42) | 新田辺駅(78.6%) | 京田辺駅(59.5%) | 松井山手駅(35.7%) |
| 精神障がい者 (N=26) | 新田辺駅(73.1%) | 京田辺駅(53.8%) | 松井山手駅(26.9%) |
| 子ども連れ（妊婦）(N=61) | 新田辺駅(54.1%) | 京田辺駅(39.3%) | 松井山手駅(29.5%) |

④利用する上で困ることがある鉄道駅

よく利用されている新田辺駅で困っているという回答が多い。

| 対象者 | 1位 | 2位 | 3位 |
|----------------|-------------|-----------------------|------------------------|
| 高齢者 (N=477) | 新田辺駅 95人 | 松井山手駅 47人 | 京田辺駅 39人 |
| 身体障がい者 (N=164) | 新田辺駅 55人 | 京田辺駅 19人 | 松井山手駅 17人 |
| 視覚 (N=22) | | 松井山手駅、京田辺駅、三山木駅 4人 | |
| 聴覚 (N=21) | 新田辺駅 6人 | 松井山手駅、京田辺駅、興戸駅 2人 | |
| 下肢 (N=73) | 新田辺駅 21人 | 京田辺駅 9人 | 松井山手駅 7人 |
| 知的障がい者 (N=28) | 新田辺駅 7人 | 京田辺駅 3人 | 興戸駅 2人 |
| 精神障がい者 (N=17) | 新田辺駅 6人 | 京田辺駅 2人 | 興戸駅、同志社前駅、JR三山木駅 1人 |

2.ヒアリング調査

アンケート調査結果を踏まえて、補完・補足をするために、各団体ごとによく利用する施設や駅、設備や道路で困っていること、また、そこへ行くまでの移動手段の把握を行いました。

(1) ヒアリング日程

| 日時 | 団体名 | 参加者 |
|-----------|---|-----|
| 2月 9日(火) | 15時30分～ 京田辺子育て支援者ネットワーク 「おててつないで」 | 5名 |
| 2月 12日(金) | 9時30分～ 京田辺市障害者生活支援センター ふらっと | 1名 |
| | 11時30分～ 京田辺市身体障害者協会 | 2名 |
| | 14時30分～ 京田辺市障害児（者）父母の会 | 1名 |
| | 15時45分～ 京田辺市聴覚障害者協会 | 3名 |
| 2月 15日(月) | 10時00分～ (社福) 共生福祉会 たなべ緑の風作業所 | 1名 |
| | 13時30分～ 京田辺市社会福祉協議会 | 3名 |
| | 15時30分～ 京田辺市老人クラブ連合会 | 1名 |
| 2月 16日(火) | 15時30分～ 京都府視覚障害者協会 京田辺支部 | 1名 |

(2) ヒアリング概要

①全体を通して多く出た意見

| 項目 | 主な意見 |
|-----------|--|
| よく利用する施設 | 市役所、中央公民館、社会福祉センター |
| よく利用する鉄道駅 | 新田辺駅、京田辺駅 |
| 主な移動手段 | 電車、バス、車 |
| バス | 市内の施設は市役所をはじめ駅から離れているのもが多いにもかかわらず、バスの本数が少ない。 |
| 道路・駅前広場 | 新田辺駅から田辺高校までの道路（旧国道307号（市道草内薪線））に歩道がなく危ない。 |
| | 駅から市役所までの間に跨線橋があるため、急勾配もあり、高齢者や障がい者等には利用しづらい。 |
| | 府道八幡木津線は本町交差点～興戸駅間の道には歩道がなく、危ない。 |
| | 新田辺駅南側の踏切は、遮断機が上がってから下がるまでの時間が短い時があり、高齢者などは横断に間に合わない時があり危ない。 |
| | 新田辺駅南側の踏切の歩道は、行き違いをするには狭い。 |
| | アルプラザ前の歩道に駐輪があり、通行の妨げとなる。 |

②団体固有の意見

| 団体名 | 主な意見 |
|--------------------------|---|
| 京田辺子育て支援者ネットワーク「おててつないで」 | バスを利用するときは、ベビーカーを折りたたまなければならず、ベビーカーを利用してバスに乗車している姿を見たことがない。バスの本数も少ないとことから、子ども連れの家族にとって利用しづらい。 |
| 京田辺市障害者生活支援センターふらっと | 駅と駅の間で、線路にフェンスが設置されていない箇所があり、知的障がい児が入ってしまった場合を考えると危険である。 |
| 京田辺市身体障害者協会 | 中央公民館はエレベーターがなく、車いすの人が2階へ上がれない。新田辺駅から田辺高校までの道路は凸凹があり、車いすで通行するには大変である。 |
| 京田辺市障害児(者)父母の会 | トイレにユニバーサルベッド設置や、田辺公園プールの異性介助ができる更衣室の設置など、子どもが成長しても、利用できる環境にしてほしい。 |
| 京田辺市聴覚障害者協会 | 駅のホームに緊急情報や遅延情報がアナウンスで流れても聞こえないでの、電光掲示板を設置してほしい。また、車内のアナウンスに代わる表示がない。 |
| (社福)共生福祉会 たなべ縁の風作業所 | 精神障がい者や知的障がい者はハード面よりもソフト面の対応が必要であり、様々な機関との連携によって心のバリアフリーの充実を図ってほしい。 |
| 京田辺市社会福祉協議会 | 社会福祉センターへ直接行くバスが少なく不便である。誰もが乗れるバスの運行が必要ではないか。 |
| 京田辺市老人クラブ連合会 | 中央公民館を老人クラブの研修や会合でよく利用するが、エレベーターがなく困る。 |
| 京都府視覚障害者協会 京田辺支部 | 誘導ブロック上に駐輪など、物を置かないでほしい。 市内の歩道には、新旧の誘導ブロックが混在している。また誘導ブロックがとれているところもある。 |